

令和元年度保険者機能強化推進交付金について

1. 保険者機能強化推進交付金（財政的インセンティブ）とは

平成29年の介護保険法の改正により創設

国が保険者である市の介護保険運営にかかる取組内容を評価し、客観的な指標を設定した上で、保険者に対する財政的インセンティブの付与を行うもの。

目 的：市町村が行う高齢者の自立支援・重度化防止等に関する取組を支援する。

↳市町村特別給付、地域支援事業及び保健福祉事業等の充実に活用

効 果：地域の課題を分析することによって、実情に応じた取組が進められる。

2. 令和元年度 評価結果【別紙（6）－1】

3. 交付額

● 交付額の算定方法

$$\frac{\text{予算総額（190億）} \times \text{当該市町村の評価点数} \times \text{当該市町村の第1号被保険者数}}{\left(\text{各市町村の評価点数} \times \text{各市町村の第1号被保険者数} \right) \text{の総和}}$$

・評価点数：習志野市 502点 （満点 692点） 得点率 72.5%

・第1号被保険者数：習志野市 40,367人



令和元年度 交付金額： 22,013千円